



本日の卓話 5月26日(火)

「思いやりで紡ぐ こどもたちの未来
～紡ぎプロジェクト～」

認定NPO法人ジョイ・コム
(認定特定非営利活動法人)
理事長 岡田 亜紀 さん



次週の卓話 6月2日(火)

「新会員卓話」

石橋 健 会員
石川 裕之 会員



先週の例会記録

- ★ロータリーソング
- ★ビジター紹介
- ★出席報告
- ★メイキャップ
- ★S. A. A. (ニコニコ箱)

和歌山ロータリー
なし
(会員数76名、免除会員4名)
本日出席(5/19) 56名 76.71%
和中へ1名
松尾泰明さん、垣本英作さん、岩元豊明さん、
塚本貞治さん、池内茂雄さん、川端貞喜さん、
羽原俊哉さん、細川陽介さん、野井和重さん、濱田 勝さん、紀 俊崇さん、瀬川良浩さん、
南 修平さん、知念章雄さん、木綿紀文さん、吉田正夫さん、廣井久道さん、河村秀樹さん、
市川 晃さん、村田弘至さん、和中美喜夫さん、岩西智宏さん、田村欽彰さん、上園芳孝さん、
樺畑直尚さん、野志幸生さん

5月は青少年奉仕月間
(Youth Services Month)



誕生日お祝い

(財団寄付献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、岩元豊明さん、塚本貞治さん、池内茂雄さん、川端貞喜さん、林 俊行さん

(米山奨学会献金箱)
(青少年育成奨励金)

松尾泰明さん、垣本英作さん、岩元豊明さん、塚本貞治さん
松尾泰明さん、垣本英作さん、岩元豊明さん、塚本貞治さん、羽原俊哉さん、細川陽介さん

本日合計 ¥91,000 今年度累計額 ¥2,308,565



会長あいさつ

会長 松尾泰明



17日の日曜日は和歌浦萬波さんで、春の家族会BBQが開催されました。ご家族含めて53名の方にご参加いただきました。当日はこれ以上ないほどの晴天に恵まれ、青空の下飲むビールとBBQは最高でした。すっかり酔っぱらってしまいました。会場設定頂いた濱田委員長はじめ親睦ソング委員会の皆様、それから熱い思いをしながら焼き手に回っていただいた皆様、お陰で本当に楽しく、あっという間の2時間でありました。ありがとうございました。

そして昨日は、今年度からスタートした「クラブサポートミーティング」に参加してまいりました。地区中心の会議で、今年3回目の実施です。主に会員増強であったり、奉仕活動内容をお互い話し合ったり、知らない情報を共有してクラブ運営にプラスになるよう考えていきたいと思います。昨夜も会員増強がテーマでした。和歌山東RCさんは今年度55名から61名に増強されたという事でした。伸び率10%強ですから大変すばらしいですね。驚きました。

会長報告

今週のクラブ通登録者は65名です。会員数は76名ですから85.5%の方が登録されたという事になります。先週分から未登録の方のお名前をメールでお送りしております。パソコンでも登録できますので是非まだの方はご協力お願いします。また、先週から登録期限は以前と同じように前日までとさせていただきます。それから、7月からの新年度も出欠登録ができるようになります。こちらも忘れぬように予定分かる範囲で早めにご登録ください。

幹事報告

- I.D.M 7組 例会終了後
- 2026-27年度 第6回理事予定者会議
ロイネットホテル プランシェ 18:30～
- 回覧 「水戸ロータリークラブ WEEKLY REPORT」
「Rotary Magazine」

委員会報告

親睦・ソング委員会



濱田 勝 委員長

5/17(日)開催「春のBBQ大会」について
53名(内、子供7名)参加

ロータリー情報委員会



村田 弘至 委員長

「和歌山ロータリークラブ定款・細則」
について

「2026-2027年度 第6回理事予定者会議」開催!

2026年5月19日(火) 18:30～
於：ロイネットホテル プランシェ



卓 話

「古代豪族紀氏の研究～其の三」

紀 俊 崇 会 員



昨年度から三回に亘って卓話にお付き合いいただき有難うございました。二六〇〇余年の歴史をお話するにはまだまだ時間の足りないところですが、最後に紀伊国造家の継承の要因となった「氏姓制度(しせいせいど)について」を補足して、一旦終わらせていただきたいと思います。

古代大和王朝の黎明期(れいめいき)。天皇は周囲の有力豪族に「氏(ウジ)」と「姓(カバネ)」を与え、国造家として帰順させながら朝廷の地位を確立していきました。「氏」は同じ血統一族の呼び名(紀氏、阿蘇氏など)として、「姓」はその一族の体裁・性格を表す称号(臣・君・直など)として、明治維新の頃まで残っていたと言われています。

紀伊国造は紀臣(キノオミ)と紀直(キノアタイ)という二

つの氏姓(系統)、二つの国造家として継承。前者は中央政権の中枢に位置しながら外交や貿易を担当し、後者は日前國懸兩神宮の宮司職を歴任しながら紀伊国を治めました。「臣(オミ)」は当時三十ほどあった「姓」の中でも別格の階級で、天皇への謁見が認められるなど朝廷内でも非常に高い地位にありましたが、中世以降の時の権力者らが天皇に代わって「臣」を「乱発」したことでその価値が次第に薄れていき、明治期での氏姓制度廃止の原因になったと考えられています。

一方「直(アタイ)」には在地の政治・軍事権が与えられており、畿内、南海道、山陽道の国造に多く見られました。紀伊国造は系図上当代で第八十一代目。その殆どを「紀直」による継承で繋いできましたが、二度の男系血統断絶の危機を「紀臣」側が救ったという史実もまた大変興味深いところでもあります。

さて、今回は卓話テーマを「古代豪族紀氏の研究」といたしました。まだ世に出ていない文献の調査や、資料としての編集作業はこれからも続けていければと思っていますので、また何かの機会にお話しさせていただければ幸いです。よろしくお願いたします。

春のBBQ家族会in萬波

2026年5月17日(日) 於：和歌浦萬波



開始の挨拶
(濱田親睦委員長)



会長挨拶
(松尾会長)



乾杯の挨拶
(垣本幹事)



終わりの挨拶
(林エレクト)

第2回 I.D.M. 開催される

テーマ：「和歌山ロータリークラブにふさわしい奉仕事業とは」



◆日 時：2026年5月13日～15日
(各日18：30～)
◆場 所：Grand Bleu Mimura
(グランブルーミムラ)
※予備日：5月19日例会後、
ダイワロイネットホテル4Fにて

